

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	開設して8年目を迎え、多くの職員が入れ替わりをしている。開設当時につくられた理念についても一度話し合う場が必要。	全職員が同じ視点で利用者とかかわりを持つことができる。	理念・綱領学習を行う。	1年
2	35	災害対策については、年に2回の避難訓練を実施している。地域からの協力体制をいただいているが、実態としては避難訓練への参加については実態として広がりがない。	避難訓練への参加者を増やす。	協力体制について改めてお願いをする。気軽に施設内に入れるような工夫を行う。運営推進会議に消防署の方に参加してもらう。	1年
3	13	定期的な研修計画を持ち、取り組んでいるが参加者が少ない。職員が意欲を持って、働き続けられるよう、研修を受ける機会、講師としてフィードバックしていく機会を増やす。	研修会。学習会の回数を増やす。	フィードバック等の学習会は何回かに分けて行い参加できる機会を増やす。	1年
4	2	事業所と地域との関係では、運営推進会議が柱となっている。こちらからの発信も回覧板などで取り組みを紹介している。認知症そのものについて、多くの方に知ってもらう機会を必要。	認知症への理解を地域に広げていく	研修のなかでおこなっている認知症ケアの学習会を地域にも案内し、一緒に学べる機会をつくる。	1年
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。